



世界に希望を生み出そう

RI 会長テーマ

2023～2024 年度
大船渡西ロータリークラブ会報

七福人

会 長 紀室 綾子

副会長 松田 福美

幹 事 三田地大悟



= 会長指針 =

希望を胸に心ひとつに

・・・ 例 会 記 録 ・・・

4 月第 1 回例会 2024 年 4 月 11 日 (木)

ソング : ボックス : 21,000 円 (報告者 橋爪文人会員)

お客様紹介 : ガバナーエレクト 佐藤 剛様 NHK 盛岡放送局局長 田中健太郎様

本日出席率 : 73.33% 前回修正後 100% (メークアップ 8 名) (報告者 菅野嘉洋会員)

★ 会長の時間 : 紀室綾子会長



本日は NHK 盛岡放送局局長である田中さんもお越しいただき、東日本大震災の月命日を迎えるにあたり、3 年前の 2021 年に NHK 放送 60 周年記念作品として放送された朝ドラ「おかえりモネ」をもとに、「震災後の心の傷とどう向き合うか」についてお話したいと思います。このドラマは、2013 年に放送された「あまちゃん」と同様に、東日本大震災に焦点を当てた作品であり、気仙沼市の大島がモデルとなっています。物語の中心には主人公である百音（モネ）がおり、彼女が自らの過去と向き合いながら、未来への道を歩んでいく姿が描かれています。この物語は、震災当日、百音が故郷の気仙沼（大島）におらず津波を見ていなかったことから始まります。家族や友人が最も困難な時に一緒にいなかったという疎外感に苦しみながらも、彼女は故郷を後にします。その後、宮城の登米で職を見つけ、悩みながらも人々の命を守るためにも大切な気象予報士の資格を取得し、東京に転職します。しかし、彼女は常に故郷の仲間のことを思い続け、再び故郷に戻り、自らと故郷を見つめなおすという物語です。登場人物たちはみな明るく優しく、地元愛にあふれていますが、震災によって深い傷を負い、その傷を心の奥に隠しながら生きています。物語の登場人物たちはみな明るく優しく、地元愛にあふれていますが、震災によって深い傷を負い、その傷を心の奥に隠しながら生きています。妻を亡くし荒れた生活を送る漁師、その父の姿を見て自分を奮い立たせる息子、地元に残るべきか自由に生きるべきか悩む若者、そして「被災地に住んでいるが被災していない」「家を失ったが家族は無事であった」などの苦悩や葛藤を一つ一つ丁寧に描き向き合います。このドラマは、誰が何が正しいかを断定することなく、苦悩をそのままにしながらも、その先に優しい希望があることを示してくれました。また、郷土愛が若者たちの未来を狭めることのないよう、大人たちが彼らの背中を押す場面もあります。気仙沼大島も、震災によって多くの家が流され、大規模な火災が発生しました。島と本土を結ぶ大橋が完成していなかったため、島は完全に孤立化しました。外部からの救援も遅れ、多くの人々がライフラインの崩壊した島に取り残されました。私も、「被災していない」「大事な人を亡くしていない」という後ろめたさ（罪悪感に似たものを）を感じていた一人です。消え去ることのない心の傷とどう向き合うべきか、「おかえりモネ」は傷を隠さず、それを受け入れ、前に進むことの大切さを教えてくれました。そして目の前の人々が心に抱えている思いに丁寧に向き合い寄り添うことの大切さを教えられました。

元日に起きた能登半島地震、被災地の皆さんを思うと心が痛みます。未来への希望を失わず、これから困難に立ち向かわなければなりません。時間はかかりますが、私たちが周りの人々と共にしっかりと寄り添い、一步一步前進していくのです。その一歩として心のケアと共に生活を支える支援が必要だと思います。混乱状態も落ち着いたと思います。大船渡 RC と高田 RC の情報をもとに、支援金の提供を進めたいと思います。

元日に起きた能登半島地震、被災地の皆さんを思うと心が痛みます。未来への希望を失わず、これから困難に立ち向かわなければなりません。時間はかかりますが、私たちが周りの人々と共にしっかりと寄り添い、一步一步前進していくのです。その一歩として心のケアと共に生活を支える支援が必要だと思います。混乱状態も落ち着いたと思います。大船渡 RC と高田 RC の情報をもとに、支援金の提供を進めたいと思います。

最後になりますが、

わたくしは震災から4年後に入会しております。先輩方が計り知れない困難と試練を乗り越えてこられたお話を聞いております。心の傷を抱えながらも前を向き困難を乗り越え復興に尽力されたことに深い敬意を感じております。改めて感謝申し上げます。

また、鎮魂愛の鐘移設建立に伴い最終形までご尽力いただいた方々にも改めて感謝申し上げます。

3月11日の祈りのモニュメント除幕式に参加して参りましたが、2時46分サイレンと共に寸分たがわず見事に鐘の音が響きました。本当にご苦労様でした。

◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆

- 1 ガバナー事務所より
 - ・ 第3640地区訪日団の歓迎行事案内が届いています。
詳細は皆様にご連絡した通りで、登録も締め切っております。
 - ・ 台湾東部地域の地震被害地花蓮県を含む3490地区への義援金のお願いが届いています。
1人1,000円程度 締め切 4月30日
 - ・ 第2660地区よりとして2025年開催の大阪・関西万博開幕日のチケット購入の案内が届いています。
1名4,165円 希望者は事務局まで
- 2 岩手日報社より 三陸鉄道開業40周年お祝い企画として広告への協賛願いが届いています。
承諾済み 4月13日掲載
- 3 13日のDEI講習会後の懇親会に参加される方へ
会費を当日集金させていただきますので宜しくお願いします。

◆◆◆ 本日のプログラム ◆◆◆

★ NHK 盛岡放送局局長 田中健太郎様講話（盛岡 RC 所属）



各地での取材経験等をお話し頂きました。

東日本大震災は東京で経験し、その後すぐ盛岡放送局へ報道統括として転勤
その後再度東京へ戻り経済部で勤務

2016年アメリカワシントン支局へ経済系の特派員として渡米3年間勤務
着任日にイギリスがEU離脱すぐ取材に走った。

2021年盛岡放送局局長として着任 あまちゃんの再放送等

★ ガバナーエレクト 佐藤 剛様



紀室会長が、「表彰ということ」に関する感想を会員の方々の宿題にして頂いたという事に感謝を述べに参りました。

南相馬市志賀邦子さんの短歌を紹介いただきました。

流された 次女を火葬にしてきたと 相席の人はうどんをすする
私だけ助かっちゃって その先は言わなくていい お茶が冷めるよ

★ミーティング報告 (報告当日欠席の為書面で報告)

●3班 出席者：報告者 石川恵美子 班長 船砥俊昭 伊藤 言 上野 哲 志田成樹
鈴木秀樹 紀室綾子

3月14日すごうさんにて二つのテーマについて語り合いました。

1つ目のテーマは現在32名についてどう思うかでしたが、全員が増えた方が良くと思うという結果でした。こんなに減るとは思わなかったという声もありました。原因についても語り合いましたが、まとめることはできませんでした。

2つ目のテーマはどんな人をどうやって増やすかについてです。

若い人、元会員の2代目、退会者という意見がでました。

どうやってとなると、SNSを使ってイメージが良くなるよう宣伝するという意見はありましたが、それ以外の具体的な策を講じるのは難しいように感じました。

魅力のあるクラブにする。来て楽しいと思えるクラブという声には私も賛成です。それを実現するにはどうあればいいのか？語り合いましたが、これもうまくまとめられませんでした。

ロータリーについて勉強不足な上に酔っていてまとめられず申し訳ありませんが、以上報告させていただきます。

★ 例会後 愛の鐘完成形の確認 14時46分海に向かって鐘の音が鳴り響きました

★ 13日(土) 講師に認定特定非営利活動法人 インクル岩手 山屋理恵様をお迎えし

DEI研修会を開催 於 おおふなポート

大船渡 RC：7名 陸前高田 RC：4名 奥州水沢東 RC：3名
気仙沼南 RC：5名 大船渡西 RC：10名 参加



講師のお話を伺った後

グループに分かれ アンコンシャス・バイアスについての意見交換実施



研修後目利きの銀次で懇親会

